

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和4年3月29日
高松地方気象台

「香川県の地震活動の特徴」を公開しました

高松地方気象台では地震及び津波に関する知識の普及啓発のため、この度、「香川県の地震活動の特徴」を公開しました。

香川県で発生する地震の特徴、過去に被害をもたらした地震等を掲載していますので、日頃の防災の取り組みなどにぜひご活用ください。

https://www.data.jma.go.jp/takamatsu/3_bousai/shizengenshou/jishin/kagawa_jishinkatsudou.html

掲載内容の詳細は以下をご覧ください。

● 香川県の地震活動の特徴

▶ 1 香川県で発生する地震の特徴

近年、香川県で震度4以上を観測した地震を振り返る

▶ 2-1 香川県に被害をもたらした地震、県内で震度4以上を観測した地震

香川県内で被害の記録が残っている地震

▶ 2-2 香川県に被害をもたらした地震、県内で震度4以上を観測した地震（地震ごとの詳細な情報）

香川県内で被害の記録が残っている地震を個別に紹介する

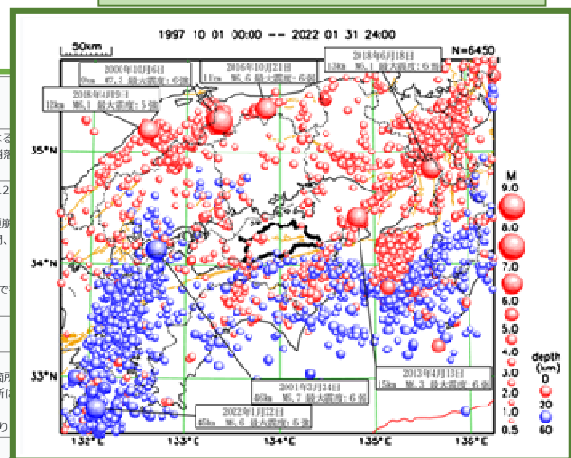
▶ 3 香川県の活断層について

香川県周辺の活断層について説明する

香川県周辺の地震活動の特徴
を知ることができます。

過去の大きな地震について
まとめてあります。

発生日	震源地・地域名	M	全国最大震度と深さ	津波の影響	香川県内の人的被害	香川県内の最大震度と物的被害
1707年 10月28日	宝永地震 宝永4年10月4日未刻	8.6	(6)	高さ2m弱 (5~6尺)	死者 28人	高松で震度6（日本被害地震総覧599-2012による） 家屋倒壊929軒、丸亀城破損、五剣山の1峰が崩落 津波で相当の被害あり
1854年 12月24日	安政南海地震 嘉永7年11月5日申の中刻	8.4	(6)	高松市西部（香西）で1尺（30cm）の津波あり	死者 5人 負傷者 19人	県内最大震度5~6（日本被害地震総覧599-2012による） 倒壊家屋2961軒、土蔵被害157ヶ所、塩浜石垣崩れ 3769間、塩浜堤大破7226間、川堤崩れ6456間、 491ヶ所、池大破264ヶ所、橋被害126ヶ所 満潮と重なり、県東部沿岸（志度浦と津田浦）で被害あり
1927年 3月7日	北丹後地震	7.3	6 18km	震央付近で津波あり	-	多度津で震度4 小被害
1946年 12月21日	昭和南海地震	8.0	5 24km	高松港で最大の高さ42cmの津波を観測	死者 52人 負傷者 273人	高松・多度津で震度5 家屋全壊608戸、半壊2,409戸、道路損壊238箇所 橋梁破損78箇所。また、堤防決壊・亀裂154箇所 塩田の浸水被害、地盤沈下による無形の被害あり
1995年 1月17日	平成7年（1995年） 兵庫県南部地震	7.3	7 16km	-	負傷者 7人	高松・多度津・坂出で震度4 屋根瓦の破損等建物被害3戸、県道がけ崩れ1箇所 水道管破裂2箇所等



本件に関する問い合わせ先：高松地方気象台 武丸 087-826-6122